



## 胃の縮小手術を受けられる(

)さま

主 治 医 は、\_\_\_\_\_です  
 病棟 頭長 は、\_\_\_\_\_です  
 担当看護師 は、\_\_\_\_\_です

月・日・曜日	手術前日 ／ ( )	手術日 ／ ( )	手術後 ／ ( )	手術後1日目 ／ ( )	2日目 ／ ( )	3日目～退院まで ／ ( )
食事・栄養	・エネルギー・コントロール食が出ます		・飲み物や食事をとることはできませんが、うがいはできます	・タ方より流動食が開始します お茶・水・OSIが飲めるようになります		→ ・水分をしっかりととりましょう 飲水量をチェックします
安静度	・活動に制限はありません	→	・手術後は、ベッド上で安静です 寝返りはできます ・血栓予防の為、足の運動をしましょう	・看護師と一緒に歩きます	・病棟内・院内を歩くようにしましょう	
清潔	・シャワー浴できます			・体拭いて着替えます	・おなかの管が抜けた翌日からシャワー浴ができます	
処置	・手術前におなかの毛を剃り、おへそのそじをします。その後シャワー浴をしてください ・ひげ剃りをしておきましょう ・爪は短くておきましょう ・手首にネームバンドをつけます ・体重測定をします ・足の脈が触れる位置にマークをします ・T字帯を預かります  ※マニキュア、まつげエクステンション、ジェルネイルをつけられている方は、入院日までに除去しておいてください	・化粧はしないで下さい ・ひげ剃りをしておきましょう ・めがね・時計・指輪・義歎・ヘアピン・コンタクト・湿布を外し、トイレを済ませます ・髪の長い方は、あらかじめ両側にゴムで束ねておいて下さい ・看護師の持参した手術衣に着替えて下さい ・弾性ストッキングを着用します	・手術中におなかに管が入ります ・手術中に尿管が入ります	→ ・心電図モニターをつけます ・酸素マスクをつけてます ・血压や体温を測ります ・足に血栓予防の機械をつけます	→ ・朝の回診でガーゼ交換があります	→ 状況によりおなかの管を抜きます → → → → → → ・退院前に体重を測ります
点滴・服薬	・内服されている方は薬の内容を確認します	・午後から手術の方は、午前中に点滴があります → 手術後 ・内服は中止となります	点滴が24時間続きます ・抗生素質の点滴があります	・内服薬を飲み始めます (先生からの指示があります)	→	・飲水量が十分であれば点滴終了です
検査	・採血をします ・手術前の検査を全て受けているか確認します			・採血とレントゲン検査があります ・胃透視の検査があります	・必要に応じて採血、レントゲン検査があります	
説明・指導	・主治医から、患者さまとご家族の方に手術の説明があります ・麻酔科に受診し、麻酔の説明があります（家族の同席が必要です） ・入院までの経過や病状をお伺いします ・手術室の担当看護師が訪問します ・歯科受診があります ・手術日のご家族の来院時間を説明します	・ご家族の方は手術中はデイリールームかお部屋でお待ちください	・手術後、医師からご家族の方に手術の説明があります ・痛みがある時や眠れない時は遠慮せず看護師に申し出て下さい	・食事開始前に栄養指導を受けていただきます	・退院前に栄養指導を受けていただきます ・体の様子をみて退院日を決めます ・退院が近づいたら退院後の生活や外来受診について説明があります	

\* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がありましたら、担当看護師におたずねください。

2025年10月作成 広島赤十字・原爆病院 外科